

科 目 名
英 語 III English III

2 年 前期 2 単位 選択
ピーター・フラハティ

【科目区分】

学士課程共通の学習効果との対応：1-(1)
情報教育目標との対応：情報社会に生きる基礎となる情報リテラシーの習得
建築学科教育カリキュラムとの対応：

学習・教育目標	JABEE基準 1 の(1)の知識・能力	コース名	必修／選択の別	授業時間
A	—	建築総合コース	選択	22.5時間
	A 4	建築計画コース		
	a, f	建築構造コース		

【概 要】

この授業は『英語の耳を養成する』と『英語を口で発信する』コツを覚えるための学習過程である。本授業では日常生活など様々なトピックを取り上げて、それらに関する中級程度のリスニングとスピーキング・スキルの向上を目指す。

DVDを用いてNew Yorkで働く、あるいは勉強している若者の生活を紹介していく。グローバル化時代に活躍する専門技術者としては、常に世界的な視野に立って幅広く人類の精神文化を理解し、コミュニケーションの手段として実用英語を学びます。この授業には情報処理教育の情報活用の実践力の内容も含まれている。

【達成度目標】

- (1) 中級程度の聴覚能力
- (2) 中級程度の発信能力
- (3) 英単語の増加
- (4) 英作文の作成のコツ
- (5) Windows, Office基本操作

【授業計画】

テ ー マ	内 容
① Orientation	シラバスの全体像を説明する
② New Friends, New Faces	他人の特徴を説明する学習
③ Express Yourself	自分の感情を表す表現を理解する
④ What Do We Need?	買い物に関する講義と演習
⑤ Around the World	場所や道案内を説明する練習
⑥ Vacation	天気やお土産に関する学習
⑦ All About You	趣味や余暇について話し合う
⑧ Review (1) :	まとめ、小テスト、講評
⑨ Heroes	「英雄とは？」について話し合う
⑩ The Mind	記憶と夢に関する表現の学習
⑪ Your Health	体、健康、病気に関する学習
⑫ That's Amazing!	「タレントとは？」についての話し合い
⑬ Movies	映画などの話し合い
⑭ Free Talking	与えられた【時事】の話題についての話し合い
⑮ Review (2)	まとめの講義、学生による授業評価
⑯ 期末試験	60分間の筆記試験

【授業方法】

教科書とDVDに基づいて講義と演習をまじえてする。

【学習達成度の評価】

授業中に教員より質問し理解を促す。また、毎回、ビデオの話題に基づいて一部分の聞き・書き取りの練習問題を行い、その解説を行った後、学生自身が採点して学習達成度を自分で確認できる。小テストの講評もする。

【評価方法】

定期試験（70点）及び聞き・書き取りテスト（30点）で評価するが、授業態度や積極性によって、多少の加点、減点する。60点に満たなければさらに1回のみ再試験またはレポートで再評価をする。再評価合格者の最高点は60点とする。

【関連科目】

- 1 年：英語 I、II
2 年：英語IV
3 年：専門英語 I、II

【教科書・教材】

教科書：World Link : Highlighted Special Edition, Book 1
著 者：Susan Stempleski, Nancy Douglas, James R. Morgan
発行所：トムソンコーポレーション株式会社

【履修上の注意】

- ・受講者は予習してきていることを前提として演習問題から授業を始める。
- ・授業を復習することも求める。次の授業に指名した学生に口頭で問答する。

【オフィスアワー】

適宜、授業で正確な時間を知らせる